

## あとがき

地域がん登録に関する論文集第2号として、本書が出来上がった。ここでは、第5回地域がん登録全国協議会総会研究会（会長 池田高良 長崎大学医学部長）での発表論文をとりまとめてもらい、がん登録に関する世界と日本との動き、九州・沖縄での動きが、一見してわかるようになっている。特に、ATL、悪性リンパ腫の疫学、沖縄のがん発生パターンなど、特色ある成績が提示され、池田会長の意図された「がん登録の効用」がよく示されたと考える。

ところで、このシリーズの作成の目的は、新知見の導入と、自登録の成績の向上をはかって戴くことにある。総説では前者を、報告では、後者を意図しており、そのような目的意識をもって、本書を利用して戴くよう、読者の方々にお願いしたい。

最後に、小生の作成した執筆指示が的確でなく、各先生方に余分の手数をおかけしたことと、事務局花井先生に、原稿の修正、編集に多大の時間を割いて戴いたことにつき、企画者の一人としておわびとお礼を申し上げる。

なお、本書の印刷は、大同生命厚生事業団の地域保健福祉研究助成金（藤本班）によった。

（藤本伊三郎）

---

## 日本と世界のがん登録とその効用 / JACR-MONOGRAPH-No.2 Cancer Registry, Japan and the World

---

平成9年9月10日 第1刷 発行（非売品）

編 集 池田高良、早田みどり、花井 彩、藤本伊三郎

発 行 藤本伊三郎

地域がん登録全国協議会

〒537 大阪市東成区中道1丁目3-3

大阪府立成人病センター内

Tel. 06-972-1181（内2314）

印刷所 久山日進社

〒546 大阪市東住吉区杭全4-7-1

---

1997. ISBN 4-925059-02-5